

交換レンズ
Interchangeable Lens
Objectif interchangeable

取扱説明書
Operating Instructions
Mode d'emploi
Manual de instrucciones

MASTER

FE 70-200mm
F2.8 GM OSS II

E-mount



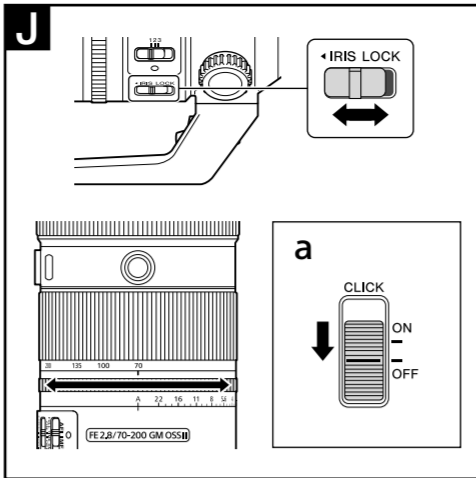
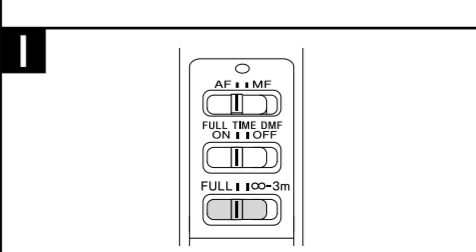
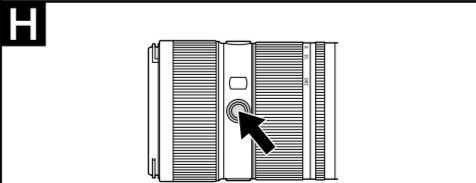
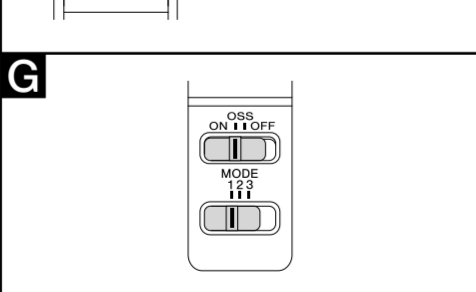
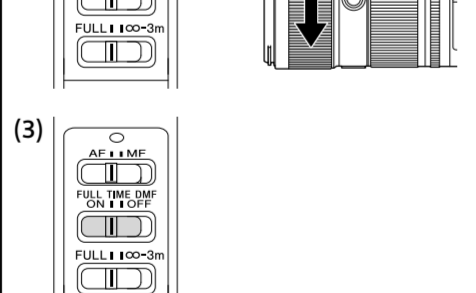
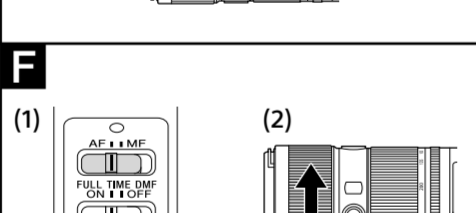
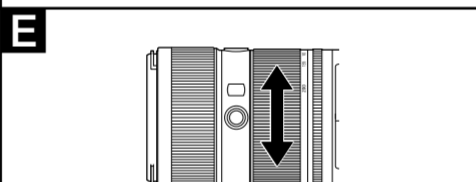
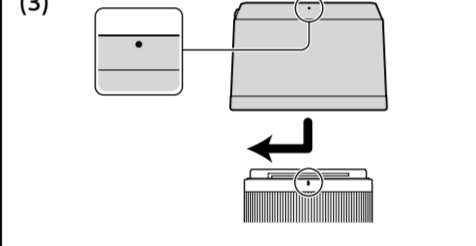
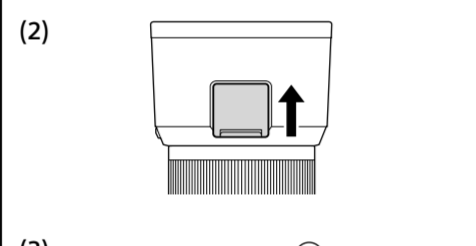
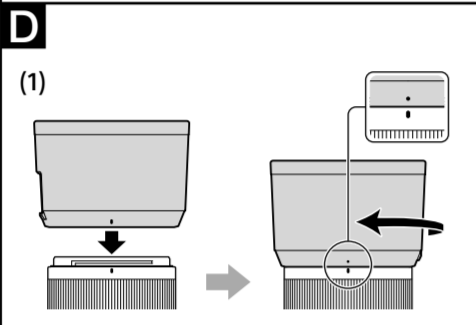
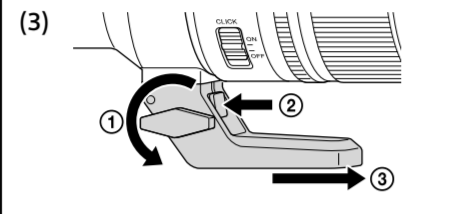
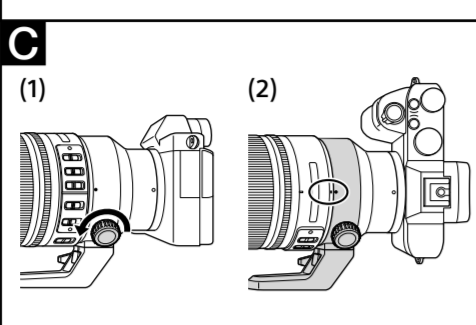
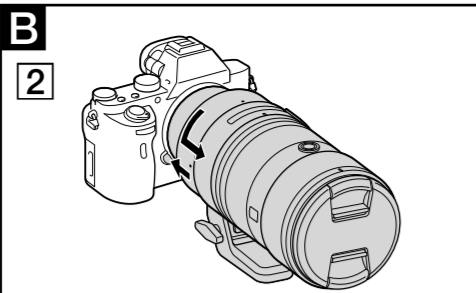
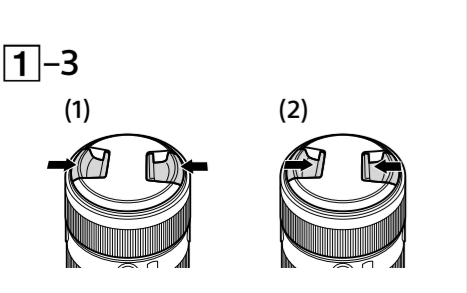
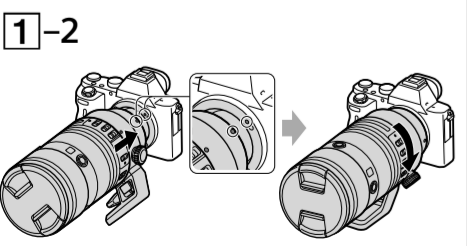
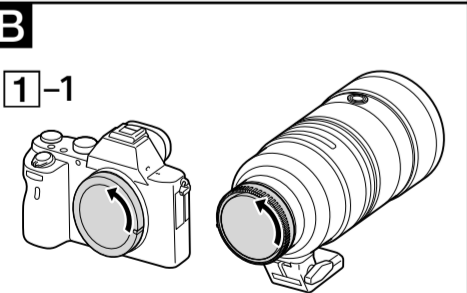
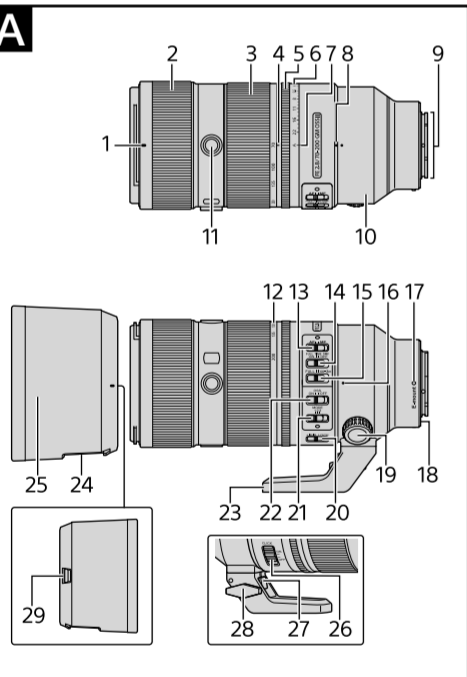
SEL70200GM2



5027300020

https://www.sony.net/

©2021 Sony Corporation
Printed in Thailand



日本語

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

この「取扱説明書」ではレンズの使いかたを説明しています。使用上のご注意など、レンズに共通したご注意や説明については別冊の「使用前のご注意」をご覧ください。

本機はソニー製αカメラシステムEマウントカメラ専用のレンズです。Aマウントカメラにはお使いになれません。

35mm判相当の撮像素子範囲に対応しています。35mm判相当の撮像素子搭載機種ではカメラ設定によってAPS-Cサイズで撮影が可能です。カメラの取扱方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。
https://www.sony.jp/support/ichigan/

使用上のご注意

- レンズを絶対に太陽や強い光源に向けたままにしないでください。レンズの集光作用により、発煙や火災、ボディ・レンズ内部の故障の原因になります。やむを得ず太陽光下等におく場合は、前後レンズキャップを取り付けてください。
- 逆光撮影時は、太陽を画面から充分にずらしてください。太陽光がカメラ内部で焦点を結び、発煙や火災の原因となることがあります。また、太陽を画面からわずかに外しても発煙や火災の原因となることがあります。
- レンズを取り付けてカメラを持ち運ぶときは、三脚台座などレンズ側をしっかりと持ってください。
- 本機は防じん、防滴性に配慮して設計されていますが、防水性能は備えていません。雨中使用時などは、水滴がからまないようにしてください。
- レンズ単体の状態や、カメラ装着時に電源を切った状態で本機を振ると、内部構造物が動き、音が発生することがありますが故障ではありません。
- なお、本機を持ち運ぶ際などの振動で内部のレンズ群が動いても、性能等に影響はありません。

フラッシュ使用時のご注意

レンズとフラッシュの組み合わせによっては、レンズがフラッシュ光を妨げ、写真の下部に影ができることがあります。その場合は、撮影距離を調整して撮影してください。

周辺光量について

- レンズは原理的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから1〜2段絞り込んでご使用ください。

A 各部のなまえ

- 1 レンズフード指標
- 2 フォーカスリング
- 3 ズームリング
- 4 焦点距離指標(グレー)
- 5 絞りリング
- 6 絞り目盛
- 7 絞り指標
- 8 三脚座リング指標(グレー)
- 9 レンズ信号接点*
- 10 三脚座リング
- 11 フォーカスホールドボタン
- 12 焦点距離目盛
- 13 フォーカスモードスイッチ
- 14 フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチ
- 15 フォーカスレンジ切り替えスイッチ
- 16 三脚座リング標点(グレー)
- 17 マウント標点
- 18 レンズマウントゴムリング
- 19 三脚座リングクランプノブ
- 20 IRIS LOCKスイッチ
- 21 手ブレ補正モードスイッチ
- 22 手ブレ補正スイッチ
- 23 三脚台座(着脱可能)
- 24 スライド窓
- 25 レンズフード
- 26 絞りリングクリック切り替えスイッチ
- 27 台座固定レバー
- 28 台座固定ノブ
- 29 フード取りはずしボタン

* 直接手で触れないでください。

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

取り付けかた(イラストB-1参照)

- 1 レンズリヤキャップとカメラのボディキャップをはずす。
- 2 レンズとカメラの白の点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
- レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
- レンズを斜めに差し込まないでください。

3 レンズフロントキャップをはずす。

- レンズフロントキャップは図の(1)、(2)の2通りの方法で取り付け/取りはずしができます。(2)は、レンズフードを付けた状態でレンズキャップの取り付け/取りはずしに便利です。

取りはずしかた

- 1 レンズフロントキャップを取り付ける。
- 2 カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してははずす。(イラストB-2参照)

C 三脚を使う

三脚をお使いの場合、カメラの三脚ネジ穴ではなく、レンズの三脚台座に取り付けます。

縦位置・横位置の変更

三脚座リングクランプノブをゆるめると(1)、カメラごと任意に回転させることができます。三脚使用時に、安定感を損なわずに縦位置/横位置の変更をすばやくできます。

- 三脚座リングには、90°ごとにグレーの点(三脚座リング標点)があります。レンズ側のグレーの点(三脚座リング指標)と合わせると、カメラの正確な位置決めができます(2)。
- 位置を決めた後は、三脚座リングクランプノブをしっかり締めてください。
- 三脚座リングを回転すると一部のカメラ本体、およびアクセサリと干渉します。カメラ本体、およびアクセサリとの互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

三脚台座の取りはずしかた/取り付けかた

取りはずしかた(イラストB-3参照)

三脚をお使いにならない場合、レンズから三脚台座を取りはずすことができます。

- 1 レンズをカメラから取りはずす。
 - 詳しくは、B レンズの取り付けかた/取りはずしかたを参照してください。
- 2 台座固定ノブを反時計方向に回してゆるめる①。
- 3 台座取りはずしレバーを押しながら②、三脚台座を矢印の方向に取りはずす③。

- レンズをカメラから取りはずさずに三脚台座を取りはずすと、一部のカメラ本体およびアクセサリと干渉します。三脚台座を取りはずす際は、レンズをカメラから取りはずすことをおすすめます。
- 三脚台座を取りはずすと、三脚座リングにネジ穴が露出しますが、このネジ穴に三脚一脚などを取り付けないでください。ネジ穴が破損して三脚台座が取り付けられなくなります。

取り付けかた

- 1 三脚台座を三脚リングの取り付け部に「カチッ」というまで差し込む。
- 2 台座固定ノブを時計方向に止まるまで回して三脚台座を固定する。
 - 台座固定ノブがしっかり固定されていることを確認してください。締め付けが弱いと、レンズが三脚台座からはずれることがあります。

D レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめます。

レンズフードの赤線をレンズの赤線(レンズフード指標)に合わせてはめ込み、レンズフードの赤点とレンズの赤線が合って「カチッ」というまで時計方向に回す(1)。

- レンズフードを「カチッ」というまで回して、確実に固定してください。脱落のおそれがあります。
- レンズフード側面にあるスライド窓を開けると(2)、レンズフードを取り付けたまま円偏光フィルター(別売)を操作することができます。撮影はスライド窓を閉めた状態で行ってください。
- 外付けフラッシュ(別売)を使って撮影するときは、フラッシュ光が遮られることがありますので、レンズフードをはずしてください。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください(3)。

取りはずしかた

レンズフードのフード取りはずしボタンを押しながら、反時計方向に回してははずす。

E ズームする

ズームリングを回して、希望の焦点距離(ズームの位置)に合わせる。

F ピントを合わせる

- 本製品のフォーカスモードスイッチは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF(オートフォーカス)／MF(マニュアルフォーカス)の切り替え

AF(オートフォーカス:自動ピント合わせ)／MF(マニュアルフォーカス:手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。

AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ側両方の設定をAFにします。カメラ側あるいはレンズ側のいずれか一方、または両方の設定がMFの場合、MFになります。

レンズ側の設定

- フォーカスモードスイッチを、AFまたはMFのいずれか設定したいほうに合わせる(1)。
- カメラのフォーカスモードの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- MFではファインダー等を見ながらフォーカスリングを回して、ピントを合わせます(2)。

- フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチをONに設定すると、AFのモード設定やピントの状態にかかわらず、フォーカスリングを回すことで自動的にMFに切り替わります(3)。

AF/MFコントロールボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF動作時にAF/MFコントロールボタンを押すと、一時的にMFへ切り替えることができます。
- MF動作時にAF/MFコントロールボタンで一時的にAFへ切り替えができるのは、レンズの設定がAF、カメラの設定がMFの場合となります。

G 手ブレ補正を使用する

手ブレ補正スイッチ

- ON: 手ブレを補正します。
- OFF: 手ブレを補正しません。三脚をお使いになる場合は、手ブレ補正をOFFにすることをすすめます。

手ブレ補正モードスイッチ

- MODE1: 主に、通常の手ブレを補正します。(ノーマル)を補正します。
- MODE2: 移動する被写体を流し撮りする場合、手ブレを補正します。
- MODE3: フレーミングを重視した手ブレ補正を行います。スポーツなど不規則に素早く動く被写体を追いかけてくれます。

H フォーカスホールドボタンを使用する

• 本製品のフォーカスホールドボタンは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

フォーカスホールドボタンが3箇所に配置されています。AF中にフォーカスホールドボタンを押すと、AFの駆動を止めることができます。ピントが固定され、そのままピントでシャッターを切れます。シャッターボタンを半押しした状態で、フォーカスホールドボタンを離すと、AFが再開します。

I フォーカスレンジ(AF駆動範囲)を切り替える

AFの駆動範囲を切り替えて、ピント合わせの時間を短縮できます。撮影距離が一定の範囲内に限られている場合に便利です。

フォーカスレンジ切り替えスイッチで、撮影距離範囲を選択する。

- FULL: 距離制限はありません。全域でピント合わせが可能です。
- ∞-3m: 無限遠から3.0 mの範囲でピント合わせが可能です。

J 絞りを調節する

IRIS LOCKスイッチ

- ロック: 絞りリングを絞り目盛の「A」で固定、またはF2.8〜F22の間で動かすことができます。
- リリース: 絞りリングを絞り目盛の「A」〜F2.8の間で動かすことができます。

絞り指標に絞り目盛「A」を合わせると、オートアイリスモードになり、カメラ本体で明るさを調節できます。また、絞りリングを回すことで、光量をF2.8〜F22にマニュアル調節できます。

ご注意
動画撮影時に絞りリングを操作するときは、絞りリングクリック切り替えスイッチを「OFF」にしてください。(イラストJ-a参照)
絞りリングクリック切り替えスイッチが「OFF」のときは、操作音が軽減されます。(動画撮影用)絞りリングクリック切り替えスイッチを「ON」にしたまま動画撮影中に絞りを変更すると、操作音が記録されます。

主な仕様	
商品名(型名)	FE 70-200mm F2.8 GM OSS II (SEL70200GM2)
焦点距離(mm)	70-200
焦点距離メジャー*1(mm)	105-300
レンズ群一枚	14-17
画角1*2	34°-12°30'
画角2*2	23°-8°
最短撮影距離*3(m)	0.40-0.82
最大撮影倍率(倍)	0.3
最小絞り	F22
フィルター径(mm)	77
外形寸法(最大径×長さ)(約: mm)	88×200
質量(約: g)(三脚台座別)	1 045
手ブレ補正機能	あり

テレコンバーター(別売)との互換情報、装着時の主な仕様については専用サポートサイトでご確認ください。
http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/cs/cs/lens_body/

- *1 撮像素子がAPS-Cサイズ相当のレンズ交換式デジタルカメラ装着時の35mm判換算値を表します。
- *2 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したレンズ交換式デジタルカメラでの値を表します。
- *3 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの距離を表します。

- レンズの機構によっては、撮影距離の変化に伴って焦点距離が変化する場合があります。記載の焦点距離は撮影距離が無制限での定義です。

同梱物(0内の数字は個数)
レンズ(1)、レンズフロントキャップ(1)、レンズリヤキャップ(1)、三脚台座(1)、レンズフード(1)、レンズケース(1)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

α および G はソニーグループ株式会社の商標です。

English

This instruction manual explains how to use lenses. Precautions common to all lenses such as notes on use are found in the separate "Precautions before using". Be sure to read both documents before using your lens.

This lens is designed for Sony α camera system E-mount cameras. You cannot use it on A-mount cameras.

The FE 70-200mm F2.8 GM OSS II is compatible with the range of a 35mm format image sensor. A camera equipped with a 35mm format image sensor can be set to shoot at APS-C size. For details on how to set your camera, refer to its instruction manual.

For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

For Customers in the U.S.A.

For question regarding your product or for the Sony Service Center nearest you, call 1-800-222-SONY (7669).

Supplier's Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: SEL70200GM2
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16535 Via Espriello, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230
This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Notes on use

- Do not leave the lens exposed to the sun or a bright light source. Internal malfunction of the camera body and lens, smoke, or a fire may result due to the effect of light focusing. If circumstances necessitate leaving the lens in sunlight, be sure to attach the lens caps.
- When shooting against the sun, keep the sun completely out of the angle of view. Otherwise, solar rays may be concentrated at a focal point inside the camera, causing smoke or a fire. Keeping the sun slightly out of the angle of view may also cause smoke or a fire.
- When carrying a camera with the lens attached, firmly grasp the body of the lens, such as the tripod collar.
- This lens is not water-proof, although designed with dust-proofness and splash-proofness in mind. If using in the rain etc., keep water drops away from the lens.
- If the lens alone is shaken or if a camera with the lens attached is shaken while the camera is turned off, an internal component of the lens may rattle. This, however, does not indicate a malfunction. In addition, while you carry around the lens, your movement may cause the internal lens groups to shake. This, however, does not affect the performance of the lens groups.

Precautions on using a flash

- With certain combinations of lens and flash, the lens may partially block the light of the flash, resulting in a shadow at the bottom of the picture. In such a case, adjust the shooting distance before shooting.

Vignetting

- When using the lens, the corners of the screen become darker than the center. To reduce this phenomena (called vignetting), close the aperture by 1 to 2 stops.

A Identifying the Parts

- 1 Lens hood index
- 2 Focusing ring
- 3 Zooming ring
- 4 Focal-length index (gray)
- 5 Aperture ring
- 6 Aperture scale
- 7 Aperture index
- 8 Tripod collar ring index (gray)
- 9 Lens contacts*
- 10 Tripod collar ring
- 11 Focus-hold button
- 12 Focal-length scale
- 13 Focus-mode switch
- 14 Full-time direct manual focus switch
- 15 Focus-range limiter
- 16 Tripod collar ring index (gray)
- 17 Mounting index
- 18 Lens mount rubber ring
- 19 Tripod collar ring-locking knob
- 20 IRIS LOCK switch
- 21 SteadyShot mode switch
- 22 SteadyShot switch
- 23 Tripod collar (detachable)
- 24 Polarizing-filter window
- 25 Lens hood
- 26 Aperture click switch
- 27 Tripod collar release lever
- 28 Tripod collar-locking knob
- 29 Hood release button

* Do not touch the lens contacts.

B Attaching and Detaching the Lens To attach the lens (See illustration B-1.)

- 1 Remove the rear lens cap and the camera body cap.
- 2 Align the white index on the lens barrel with the white index on the camera (mounting index), then insert the lens into the camera mount and rotate it clockwise until it locks.
 - Do not press the lens release button on the camera when mounting the lens.
 - Do not mount the lens at an angle.
- 3 Remove the front lens cap.
 - You can attach/detach the front lens cap in two ways, (1) and (2). When you attach/detach the lens cap with the lens hood attached, use method (2).

To detach the lens

- 1 Attach the front lens cap.
- 2 While holding down the lens release button on the camera, rotate the lens counterclockwise until it stops, then detach the lens. (See illustration B-2.)

C Using the Tripod

When using a tripod, attach it to the tripod collar of the lens, not to the tripod receptacle of the camera.

To change vertical/horizontal position

Loosen the tripod collar ring-locking knob on the tripod collar (1) and rotate the camera either direction. The camera can be quickly switched between vertical and horizontal positions while maintaining stability when using a tripod.

- Gray dots (tripod collar ring indexes) are located at 90° intervals on the collar ring. Align a gray dot on the tripod collar ring with the gray dot (tripod collar ring index) on the lens to adjust the camera position precisely (2).
- Tighten the tripod collar-locking knob firmly after the camera position is set.
- The tripod collar ring may hit the camera body or accessory when rotated, depending on the camera or accessory model. For more information on compatibility with cameras and accessories, visit the web site of Sony for your area.

Detaching and attaching the tripod collar

Detaching the tripod collar (See illustration C (3))
The tripod collar can be detached from the lens when not using a tripod.

- 1 Remove the lens from the camera.
 - See B Attaching and Detaching the Lens* for details.
- 2 Rotate the tripod collar-locking knob counterclockwise to loosen it ①.
- 3 While pressing the tripod collar release lever ②, detach the tripod collar in the direction of the arrow ③.

If you detach the tripod collar without removing the lens from the camera, the tripod collar may hit the camera body or accessory. We recommend you remove the lens from the camera before detaching the tripod collar.

- When removing the tripod collar from the tripod collar ring, the tripod screw holes become exposed on the tripod collar ring. Do not attach a tripod or monopod to the tripod screw hole. If you do that, you will damage the screw hole. Then you will not be able to attach the tripod collar to the tripod collar ring.
- Attaching the tripod collar
- 1 Slide the tripod collar to the mount of the tripod collar ring until it clicks.
 - 2 Rotate the tripod collar-locking knob clockwise firmly to set it.
 - Be sure that the tripod collar-locking knob is set firmly. If the tripod collar-locking knob is not set firmly, the lens may fall off the tripod collar.

D Attaching the Lens Hood

It is recommended that you use a lens hood to reduce flare and ensure maximum image quality.

Align the red line on the lens hood with the red line on the lens (lens hood index), then insert the lens hood into the lens mount and rotate it clockwise until it clicks into place and the red dot on the lens hood is aligned with the red line on the lens (lens hood index) (1).

- Be sure to rotate the lens hood until it clicks into place to prevent its disengagement from the lens.
- The polarizing filter window can be opened (2) to allow the polarizing filter (sold separately) to rotate without having to remove the lens hood. Close the window when shooting.
- When using an external flash (sold separately), remove the lens hood to avoid blocking the flash light.
- When storing, fit the lens hood onto the lens backwards (3).

To remove the lens hood

While holding down the hood release button on the lens hood, rotate the lens hood counterclockwise.

E Zooming

Rotate the zooming ring to the desired focal length.

F Focusing

- The focus-mode switch of this lens does not function with some camera models. For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

To switch AF (auto focus)/MF (manual focus)

The focus mode can be switched between AF and MF on the lens. For AF photography, both the camera and lens should be set to AF. For MF photography, either or both the camera or lens should be set to MF.

To set the focus mode on the lens

- Slide the focus-mode switch to the appropriate mode, AF or MF (1).
- Refer to the camera manuals to set the focus mode of the camera.
 - In MF, turn the focusing ring to adjust the focus (2) while looking through the viewfinder, etc.
 - With the full-time direct manual focus switch slid to ON, the focus mode automatically switches to MF when the focusing ring is rotated, regardless of the AF mode setting and the focus adjustment (3).

To use a camera equipped with an AF/MF control button

- By pressing the AF/MF control button during AF operation, you can temporarily switch to MF.

- Pressing the AF/MF control button during MF operation lets you temporarily switch to AF if the lens is set to AF and the camera to MF.

G Using SteadyShot

- SteadyShot switch
- ON: Compensate for camera shake.
 - OFF: Does not compensate for camera shake. We recommend setting the SteadyShot switch to OFF when shooting with a tripod.

SteadyShot mode switch

- Set the SteadyShot switch to ON,

Français

Cette notice explique comment se servir des objectifs. Les précautions communes à tous les objectifs, par exemple les remarques sur l’emploi, se trouvent sur la feuille « Précautions avant toute utilisation ». Veuillez lire les deux documents avant d’utiliser votre objectif.

Votre objectif est conçu pour les appareils photo à monture E de type Sony α. Il ne peut pas être utilisé pour les appareils photo à monture A.

Le FE 70-200mm F2.8 GM OSS II est compatible avec la plage d’un capteur d’image de format 35 mm. Un appareil photo équipé d’un capteur d’image de format 35 mm peut être réglé pour la prise de vue en APS-C. Pour les détails sur la manière de régler l’appareil photo, reportez-vous à son mode d’emploi.

Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Remarques sur l’emploi

• Ne laissez pas la lentille orientée vers le soleil ou une source de lumière intense. Cela risque de provoquer un problème de fonctionnement interne du boîtier de l’appareil photo et de l’objectif, de dégager de la fumée, voire de provoquer un incendie. Si toutefois vous ne pouvez pas faire autrement, veillez à fixer les capuchons sur l’objectif.

• Lors d’une prise de vue en direction du soleil, veillez à ce que le soleil ne soit pas dans l’angle de vue. Dans le cas contraire, les rayons solaires peuvent être concentrés vers le point focal dans l’appareil photo, et provoquer un incendie ou dégager de la fumée. Vous pouvez provoquer un incendie ou dégager de la fumée même si le soleil est légèrement en dehors de l’angle de vue.

• Lors du transport d’un appareil photo sur lequel est fixé un objectif, tenez fermement l’objectif par le pied de trépied par exemple.

• Cet objectif n’est pas étanche à l’eau bien qu’il soit conçu pour résister à la poussière et aux éclaboussures. Si vous l’utilisez sous la pluie, etc. veillez à ce que de l’eau ne tombe pas dessus.
• Lorsque l’objectif seul est secoué ou lorsqu’un appareil photo hors tension sur lequel est fixé l’objectif est secoué, un composant interne de l’objectif peut faire du bruit. Toutefois, ce phénomène n’indique en aucune manière un dysfonctionnement. En outre, lors du transport de l’objectif, votre mouvement peut provoquer la vibration des groupes de lentilles internes. Ceci n’influe toutefois pas sur les performances des groupes de lentilles.

Précautions concernant l’emploi d’un flash

• Associé à certains types de flashes, l’objectif peut bloquer partiellement la lumière du flash et produire un ombre au bas de l’image. Dans ce cas, corrigez la distance de prise de vue avant la prise de vue.
Vignetage
• Lorsque l’objectif est utilisé, les coins de l’écran deviennent plus sombres que le centre. Pour réduire ce phénomène (appelé vignetage), fermez l’ouverture de 1 ou 2 crans.

A Identification des éléments

1 Repère de pare-soleil
2 Bague de mise au point
3 Bague de zoom
4 Repère de focale (gris)
5 Bague d’ouverture
6 Échelle d’ouverture
7 Repère d’ouverture
8 Repère de collier de pied (gris)
9 Contacts d’objectif*
10 Collier de pied
11 Bouton de maintien de la mise au point
12 Échelle de focale
13 Commutateur de mode de mise au point
14 Commutateur du mode total de mise au point manuelle directe
15 Limiteur de plage de mise au point
16 Repère de collier de pied (gris)
17 Repère de montage
18 Bague en caoutchouc de montage de l’objectif
19 Molette de blocage du collier de pied
20 Commutateur IRIS LOCK
21 Commutateur du mode SteadyShot
22 Commutateur SteadyShot
23 Pied (amovible)
24 Fenêtre de filtre polarisant
25 Pare-soleil
26 Commutateur d’encliquetage de l’ouverture
27 Levier de libération du pied
28 Molette de blocage du pied
29 Bouton de libération du pare-soleil

* Ne touchez pas les contacts d’objectif.

B Pose et dépose de l’objectif

Pour poser l’objectif

(Voir l’illustration **B-1**.)

1 Déposez le capuchon d’objectif arrière et le capuchon de l’appareil photo.

2 Alignez le repère blanc du barillet d’objectif sur le repère blanc de l’appareil photo (repère de montage), puis posez l’objectif sur la monture de l’appareil photo et tournez-le dans le sens horaire de sorte qu’il s’encliquette.

• N'appuyez pas sur le bouton de libération de l’objectif sur l’appareil photo lorsque vous posez l’objectif.

• Ne posez pas l’objectif de biais.

3 Retirez le capuchon d’objectif avant.

• Vous pouvez poser et déposer les capuchons d’objectif avant de deux façons, (1) et (2). Si vous posez/déposez le capuchon d’objectif avec le pare-soleil, utilisez la méthode (2).

Pour déposer l’objectif

1 Installez le capuchon d’objectif avant.

2 Tout en appuyant sur le bouton de libération de l’objectif sur l’appareil photo, tournez l’objectif dans le sens antihoraire jusqu’à l’arrêt, puis déposez l’objectif. (Voir l’illustration **B-2**.)

C Utilisation d’un trépied

Lors de l’utilisation d’un trépied, fixez-le au pied de l’objectif et non au support de trépied de l’appareil photo.

Pour modifier la position verticale/horizontale

Desserrez la molette de blocage du collier de pied sur le pied (1) puis tournez l’appareil photo dans un des deux sens.

L’appareil photo peut rapidement passer d’une position verticale à une position horizontale (ou inversement) tout en préservant sa stabilité lors de l’utilisation d’un trépied.

• Des points gris (repères de collier de pied) se trouvent à des intervalles de 90° sur le collier de pied. Alignez un point gris du collier de pied sur la ligne grise (repère de collier de pied) de l’objectif pour ajuster plus précisément la position de l’appareil photo (2).
• Vissez à fond la molette de blocage du collier de pied une fois la position de l’appareil photo établie.
• Le collier de pied peut percuter l’appareil photo ou un accessoire lors de sa rotation, selon le modèle d’appareil photo ou d’accessoire. Pour plus d’informations sur la compatibilité avec des appareils photo et accessoires, consultez le site de Sony de votre pays.

Dépose et pose du pied

Dépose du pied

(Voir l’illustration **C** (3))

Le pied peut être déposé de l’objectif si vous n’utilisez pas de trépied.

1 **Déposez l’objectif de l’appareil photo.**

- Voir « **B** Pose et dépose de l’objectif » pour plus d’informations.

2 **Tournez la molette de blocage du pied dans le sens contraire des aiguilles d’une montre pour le desserrer** ⌚.

3 **Tout en appuyant sur le levier de libération du pied** ⌚, **déposez le pied dans le sens de la flèche** ⌚.

• Si vous déposez le pied sans déposer l’objectif de l’appareil photo, le pied risque de percuter l’appareil photo ou l’accessoire. Il est conseillé de déposer l’objectif de l’appareil photo avant de déposer le pied.
• Lors de la dépose du pied du collier de pied, les orifices de fixation du trépied sont visibles sur le collier de pied. Ne fixez pas un trépied ou monopode à l’orifice de fixation du trépied. Dans le cas contraire, vous endommagerez l’orifice de fixation. Vous ne serez plus en mesure de fixer le pied au collier de pied.

Pose du pied

1 **Glissez le pied dans la monture du collier de pied jusqu’à ce que vous entendiez un déclic.**

2 **Tournez à fond la molette de blocage du pied dans le sens des aiguilles d’une montre pour le fixer.**

• Assurez-vous que la molette de blocage du pied est fixée correctement. Dans le cas contraire, l’objectif risque de se détacher du pied.

D Fixation du pare-soleil

Il est conseillé d’utiliser un pare-soleil pour réduire la lumière parasite et obtenir la meilleure image possible.

Alignez la ligne rouge du pare-soleil sur la ligne rouge de l’objectif (repère de pare-soleil), puis insérez le pare-soleil sur la monture d’objectif et tournez-le dans le sens horaire jusqu’à ce qu’il s’encliquette et le point rouge du pare-soleil s’aligne sur la ligne rouge de l’objectif (repère de pare-soleil) (1).

• Veillez à tourner le pare-soleil jusqu’à ce qu’il s’enclenche à fond afin d’éviter qu’il ne se détache de l’objectif.

• La fenêtre du filtre polarisant peut s’ouvrir (2) pour permettre la rotation du filtre polarisant (vendu séparément) sans devoir retirer le pare-soleil. Fermez la fenêtre lors d’une prise de vue.

• Si vous utilisez un flash externe (vendu séparément), retirez le pare-soleil pour éviter de bloquer la lumière du flash.

• Pour ranger le pare-soleil, insérez-le à l’arrière de l’objectif (3).

Pour déposer le pare-soleil

Tout en appuyant sur le bouton de libération du pare-soleil, tournez le pare-soleil dans le sens contraire des aiguilles d’une montre.

E Zoom

Tournez la bague de zoom selon la focale souhaitée.

F Mise au point

• Le commutateur de mode de mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d’appareils photo.

Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Pour commuter entre AF (mise au point automatique) et MF (mise au point manuelle)

Il est possible de régler le mode de mise au point sur AF ou MF sur l’objectif.

Pour la photographie en mode AF, l’appareil photo et l’objectif doivent être tous les deux réglés sur AF. Pour la photographie en mode MF, l’appareil photo ou l’objectif, ou bien les deux, doivent être réglés sur MF.

Pour régler le mode de mise au point sur l’objectif

Réglez le commutateur de mode de mise au point sur le mode adapté, AF ou MF (1).

• Reportez-vous aux manuels de l’appareil photo pour régler le mode de mise au point sur l’appareil photo.

• En mode MF, tournez la bague de mise au point pour faire la mise au point (2) tout en regardant dans le viseur, etc.

• Lorsque le commutateur du mode total de mise au point manuelle directe est placé sur ON, le mode de mise au point passe automatiquement sur MF lorsque vous tournez la bague de mise au point, quels que soient les réglages de mode AF et de mise au point choisis (3).

Pour utiliser un appareil photo pourvu d’une touche de commande AF/MF

• En appuyant sur la touche de commande AF/MF en mode AF, vous pouvez provisoirement passer en mode MF.

• En appuyant sur la touche de commande AF/MF en mode MF, vous pouvez provisoirement passer en mode AF si l’appareil photo est réglé sur MF et l’objectif sur AF.

G Utilisation de SteadyShot

Commutateur SteadyShot

• ON: compense les tremblements de l’appareil photo.

• OFF: ne compense pas les tremblements de l’appareil photo. Nous conseillons de régler le commutateur SteadyShot sur OFF lors de la prise de vue sur un trépied.

Commutateur du mode SteadyShot

Réglez le commutateur SteadyShot sur ON, puis réglez le commutateur du mode SteadyShot.

• MODE1: compense les tremblements normaux de l’appareil photo.

• MODE2: compense les tremblements de l’appareil photo lors d’un panoramique de sujets en mouvement.

• MODE3: compense les tremblements de l’appareil photo pour réduire les erreurs de cadrage. Ce mode permet des prises de vue de sujets qui se déplacent rapidement et d’une manière aléatoirement, comme lors de rencontres sportives.

G Utilisation des boutons de maintien de la mise au point

• Le bouton de maintien de la mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d’appareils photo. Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Cet objectif est doté de trois boutons de maintien de la mise au point. Appuyez sur le bouton de maintien de la mise au point en mode AF pour annuler AF. La mise au point est fixée et vous pouvez déclencher avec cette mise au point. Appuyez sur le bouton de maintien de la mise au point tout en appuyant sur le déclencheur à mi-course pour recommencer la mise au point automatique.

I Changement de la plage de mise au point (plage AF)

Le limiteur de plage de mise au point permet de réduire le temps AF. Ce mode est utile lorsque la distance du sujet est précise.

Réglez le limiteur de plage de mise au point pour sélectionner la plage de mise au point.

• FULL: la mise au point est réglée sur la distance minimale à l’infini.

• ∞ - 3m: la mise au point est réglée sur 3 m (9,8 pieds) à l’infini.

J Réglage de l’ouverture

Commutateur IRIS LOCK

• Blocage : vous pouvez bloquer la bague d’ouverture sur « A » sur l’échelle d’ouverture, ou la tourner de f/2.8 à f/22.

• Déblocage : vous pouvez tourner la bague d’ouverture de « A » à f/2.8 sur l’échelle d’ouverture.

Lorsque vous alignez « A » de l’échelle d’ouverture sur le repère d’ouverture, l’appareil photo est réglé en mode iris automatique et l’exposition est réglée par l’appareil photo. Vous pouvez régler la quantité de lumière manuellement entre f/2.8 et f/22 en tournant la bague d’ouverture.

Remarques
Réglez le commutateur d’encliquetage de l’ouverture sur « OFF » lors de l’enregistrement de vidéos. (Voir l’illustration **J-a**.)
Lorsque le commutateur d’encliquetage de l’ouverture est réglé sur « OFF », le bruit émis par la bague d’ouverture est réduit. (Pour l’enregistrement de vidéos)
Si vous changez la valeur d’ouverture pendant l’enregistrement d’une vidéo avec le commutateur d’encliquetage de l’ouverture réglé sur « ON », le bruit émis par la bague d’ouverture sera enregistré.

Spécifications

Nom de produit (Nom de modèle)	FE 70-200mm F2.8 GM OSS II (SEL70200GM2)
Longueur focale (mm)	70-200
Longueur focale équivalente à 35 mm ⁽¹⁾ (mm)	105-300
Éléments-groupes de lentilles	14-17
Angle de champ 1 ⁽²⁾	34°-12°30'
Angle de champ 2 ⁽²⁾	23°-8°
Mise au point minimale ⁽³⁾ (m (pieds))	0,40-0,82 (1,32-2,69)
Grossissement maximal (×)	0,3
Ouverture minimale	f/22
Diamètre d’objectif (mm)	77
Dimensions (diamètre maximal × hauteur) (environ, mm (po.))	88 × 200 (3 1/2 × 7 7/8)
Poids (environ, g (oz)) (sans le pied)	1 045 (36,9)
SteadyShot	Oui

Pour plus d’informations sur la compatibilité avec le téléconvertisseur (sold separately) et les spécifications utilisées avec ce dernier, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

⁽¹⁾ Longueur focale équivalente en format 35 mm lorsque installé sur un appareil photo à objectif interchangeable avec capteur d’image de taille APS-C.

⁽²⁾ L’angle de vue 1 est la valeur correspondant aux appareils photo 35 mm et l’angle de vue 2 est la valeur correspondant aux appareils photo à objectif interchangeable équipés d’un capteur d’image APS-C.

⁽³⁾ La mise au point minimale est la distance du capteur d’image au sujet.

• Selon le mécanisme de l’objectif, la focale peut changer lorsque la distance de prise de vue change. Les focales indiquées ci-dessus présupposent que l’objectif est réglé sur l’infini.

Articles inclus
(Le chiffre entre parenthèses indique le nombre d’unités.)
Objectif (1), Capuchon d’objectif avant (1), Capuchon d’objectif arrière (1), Pied (1), Pare-soleil (1), Étui pour objectif (1), Jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

α et **G** sont des marques commerciales de Sony Group Corporation.

Español

En este manual se explica cómo utilizar objetivos. Las precauciones comunes a todos los objetivos, como notas sobre la utilización, se encuentran en las "Precauciones previas a la utilización del producto" suministradas por separado. Córchiese de leer ambos documentos antes de utilizar su objetivo.

Este objetivo está diseñado para cámaras con montura E del sistema de cámaras α de Sony. No podrá utilizarse con cámaras con montura A.

El FE 70-200mm F2.8 GM OSS II es compatible con la gama de un sensor de imágenes de formato de 35 mm.

Una cámara equipada con un sensor de imágenes de formato de 35 mm puede establecerse para fotografiar con tamaño APS-C. Con respecto a los detalles sobre cómo configurar su cámara, consulte su manual de instrucciones.

Para más información sobre compatibilidad, visite el sitio Web de Sony de su área, o consulte a su proveedor Sony o a un centro de servicio local autorizado por Sony.

Notas sobre la utilización

• No deje el objetivo expuesto al sol o a fuentes de luz intensas. Es posible que se produzcan fallos de funcionamiento interno del cuerpo de la cámara y del objetivo, humo, o un incendio como efecto de la luz directa. Si las circunstancias exigen dejar el objetivo expuesto a la luz solar, asegúrese de colocar las tapas del objtivo.

• Cuando fotografíe contra el sol, mantenga el sol completamente fuera del ángulo de visión. De lo contrario, los rayos solares podrían concentrarse en un punto en el interior de la cámara, causando humo o un incendio. Mantener el sol ligeramente fuera del ángulo de visión también puede causar humo o un incendio.

• Para transportar una cámara con el objetivo colocado, sujete firmemente el cuerpo del objetivo como, por ejemplo, el collar para trípode.

• Este objetivo no es impermeable, aunque se ha diseñado teniendo en cuenta la resistencia al polvo y a las salpicaduras. Si se utiliza bajo la lluvia, etc., mantenga las gotas de agua alejadas del objetivo.

• Si se agita el objetivo solo o si se agita una cámara con el objetivo instalado mientras la cámara está apagada, un componente interno del objetivo puede traquetear. Esto, sin embargo, no indica un mal funcionamiento.

Además, mientras transporte el objetivo, su movimiento puede hacer que los grupos del objetivo internos se muevan. Esto, sin embargo, no afectará el rendimiento de los grupos del objetivo.

Precauciones sobre la utilización de un flash

• Con ciertas combinaciones de objetivo y flash, el objetivo puede bloquear parcialmente la luz del flash, lo que resultará en una sombra en la parte inferior de la fotografía. En tal caso, ajuste la distancia de toma de imagen antes de fotografiar.

Viñeteado

• Si utiliza el objetivo, las esquinas de la pantalla se vuelven más oscuras que el centro. Para reducir este fenómeno (llamado viñeteado), cierre la apertura de 1 a 2 puntos.

A Identificación de las partes

1 Índice del parasol de objetivo
2 Anillo de enfoque
3 Anillo de zoom
4 Índice de distancia focal (gris)
5 Anillo de apertura
6 Escala de apertura
7 Índice de apertura
8 Índice del anillo del collar para trípode (gris)
9 Contactos del objetivo*
10 Anillo del collar para trípode
11 Botón mantener-enfoque
12 Escala de distancia focal
13 Interruptor del modo de enfoque
14 Interruptor de enfoque manual directo a tiempo completo
15 Limitador del rango de enfoque
16 Índice del anillo del collar para trípode (gris)
17 Índice de montaje
18 Anillo de caucho de montaje del objetivo
19 Mando de bloqueo del anillo del collar para trípode
20 Interruptor IRIS LOCK
21 Interruptor de modo SteadyShot
22 Interruptor SteadyShot
23 Collar para trípode (desmontable)
24 Ventana del filtro de polarización
25 Parasol de objetivo
26 Interruptor de chequeo de apertura
27 Palanca de liberación del collar para trípode
28 Mando de bloqueo del collar para trípode
29 Botón de liberación del parasol

* No toque los contactos del objetivo.

B Colocación y extracción del objetivo

Para colocar el objetivo

(Consulte la ilustración **B-1**.)

1 Extraiga la tapa trasera del objetivo y la tapa de caja de la cámara.

2 Alinee el índice blanco del barril del objetivo con el índice blanco de la cámara (índice de montaje), y después inserte el objetivo en la montura de la cámara y gírelo hacia la derecha hasta que se bloquee.

• No presione el botón de liberación del objetivo de la cámara cuando monte el objetivo.

• No monte el objetivo de forma inclinada.

3 **Extraiga la tapa delantera de objetivo.**

• Usted podrá colocar/extraer la tapa delantera de objetivo de dos formas, (1) y (2). Cuando coloque/extraiga la tapa del objetivo con el parasol fijado, utilice el método (2).

Para extraer el objetivo

1 Coloque la tapa delantera de objetivo.

2 **Manteniendo presionado el botón de liberación del objetivo de la cámara, gire el objetivo hacia la izquierda hasta que se pare, y después extraiga el objetivo.** (Consulte la ilustración **B-2**.)

G Utilización de un trípode

Cuando utilice un trípode, colóquelo en el collar para trípode del objetivo, no en el orificio roscado para trípode de la cámara.

Para cambiar la posición vertical/horizontal

Afloje el mando de bloqueo del del anillo del collar para trípode (1) y gire la cámara en cualquier dirección.

Si utiliza un trípode, puede cambiar la cámara entre las posiciones horizontal y vertical rápidamente a la vez que mantiene la estabilidad.
• Los puntos grises (índices del anillo del collar para trípode) están ubicados a intervalos de 90° en el anillo del collar. Alinee un punto gris del anillo del collar para trípode con el punto gris (índice del anillo del collar para trípode) del objetivo para ajustar la posición de la cámara con precisión (2).

• Apriete el mando de bloqueo del collar para trípode firmemente una vez ajustada la posición de la cámara.

• El anillo del collar para trípode puede golpear el cuerpo de la cámara o un accesorio cuando se gire dependiendo del modelo de cámara o de accesorio. Para obtener más información sobre la compatibilidad con cámaras y accesorios, visite el sitio web de Sony para su área.

Montaje y desmontaje del collar para trípode

Desmontaje del collar para trípode (Consulte la ilustración **G (3))**

Es posible extraer el collar para trípode del objetivo cuando no se utilice ningún trípode.

1 **Extraiga el objetivo de la cámara.**

• Consulte **"B** Colocación y extracción del objetivo" para obtener más información.

2 **Gire el mando de bloqueo del collar para trípode hacia la izquierda para aflojarlo** ⌚.

3 **Manteniendo presionada la palanca de liberación del collar para trípode** ⌚, **quite éste en el sentido de la flecha** ⌚.

• Si quita el collar para trípode sin extraer el objetivo de la cámara, el collar para trípode puede golpear el cuerpo de la cámara o algún accesorio. Recomendamos extraer el objetivo de la cámara antes de quitar el collar para trípode.
• Al quitar el collar para trípode del anillo del collar para trípode, el orificio roscado para trípode quedará expuesto en el anillo del collar para trípode. No fije un trípode ni un monopie al orificio roscado para trípode. Si lo hace, dañará el orificio roscado para trípode. De esta forma no podrá fijar el collar para trípode en el anillo del collar para trípode.

Montaje del collar para trípode

1 **Deslice el collar para trípode en la montura del anillo del collar para trípode hasta que chasquee.**

2 **Gire el mando de bloqueo del collar para trípode firmemente hacia la derecha para fijarlo.**

• Asegúrese de que el mando de bloqueo del collar para trípode haya quedado firmemente fijado. Si el mando de bloqueo del collar para trípode no quedase firmemente fijado, el objetivo podría desprenderse del collar para trípode.

D Colocación del parasol de objetivo

Es recomendable utilizar un parasol de objetivo para reducir los reflejos y garantizar la máxima calidad de la imagen.

Alinee la línea roja del parasol de objetivo con la línea roja del objetivo (índice del parasol de objetivo), después inserte el parasol de objetivo en la montura del objetivo, y gírelo hacia la derecha hasta que chasquee en su lugar y el punto rojo del parasol de objetivo quede alineado con la línea roja del objetivo (índice del parasol de objetivo) (1).

• Asegúrese de girar el parasol de objetivo hasta que chasquee en su lugar para evitar que se desenganche del objetivo.

• La ventana del filtro de polarización puede abrirse (2) para permitir que el filtro de polarización (vendido aparte) para girar sin tener que quitar el parasol de objetivo. Cierre la ventana antes de fotografiar.